

=====
平成 30 年 7 月 5 日からの大雨災害について（第 1 報）2018. 7. 9 / 発信：岡山県社会福祉協議会
=====

【本会の対応】

7 月 5 日からの大雨による災害に対し、本会では、7 月 6 日から県内市町村社協を通じ、被災状況の情報収集を行うとともに、7 月 8 日から被災地域の現地確認並びに県内福祉施設の被災状況について各施設関係の種別協議会と連携し、情報収集を行ってきました。

そのような中、本日 7 月 9 日、本会内に岡山県災害福祉救援本部を立ち上げ、現地へ本会職員を派遣し、被災状況の確認や災害ボランティアセンターの設置に向けた支援等を行っています。

【災害ボランティアセンター設置状況等】

7 月 9 日現在、県内で災害ボランティアセンターの設置や設置に向けた準備が進められています。

なお、災害ボランティア活動については、ボランティアの安全が確保されてからになりますので、随時、発信する情報をご確認ください。

<総社市>（災害ボランティアセンター設置）

7 月 8 日並びに 9 日に本会職員 1 名を派遣し、災害ボランティアセンターの運営支援を行っています。

総社市社協では、7 月 8 日から災害ボランティアセンターを設置しました。現在、ボランティアの受入は原則総社市内在住・在勤・在学の方となっています。

【総社市災害ボランティアセンター】

場所：総社市総合福祉センター3 階（総社市中央 1 丁目 1-3）

受付時間：9:00～16:00

連絡先：0866-92-8555

（総社市社会福祉協議会ホームページ）<http://www.sojasyakyo.or.jp/>

（総社市社会福祉協議会フェイスブック）<https://www.facebook.com/sojasyakyo/>

<岡山市>

今後、ボランティアの受け入れ準備が整い次第、情報発信していきます。

（岡山市社会福祉協議会ホームページ）<http://www.okayamashi-shakyo.or.jp/>

<倉敷市>

7 月 9 日に本会職員 1 名を派遣し、情報収集並びに今後に向けた協議を行っています。

倉敷市では未だ危険な状態が続いており、人命救助が優先される状況です。今後、ボランティアの受け入れ準備が整い次第、情報発信していきます。

（倉敷市社会福祉協議会ホームページ）<http://kurashikisyakyo.or.jp/>

<笠岡市>（通常のボランティアセンターで対応）

笠岡市社協では、通常のボランティアセンター機能で、ニーズ受付並びに活動調整を行うこととしています。

（笠岡市社会福祉協議会ホームページ）<http://kasaoka.or.jp/>

<高梁市>

7月8日並びに9日に本会職員1名を派遣し、情報収集並びに災害ボランティアセンター設置に向けた協議・準備を進めています。

(高梁市社会福祉協議会ホームページ) <http://www.takahashi-shakyo.org/>

<矢掛町>

7月9日に本会職員1名を派遣し、情報収集並びに今後に向けた協議を行っています。

(矢掛町社会福祉協議会ホームページ) <http://www.town.yakage.lg.jp/syakyo/yakage.htm>

【ボランティア活動保険への加入について】

災害ボランティア活動を行う場合には、必ずボランティア活動保険へ加入してください。

ボランティア活動保険は自宅と活動場所の往復途上も保証されます。被災地では混乱も想定されますので、自宅の最寄りの社会福祉協議会で加入してください。今回は水害のため、基本タイプの保険で補償されます。また、すでにボランティア保険に加入されている方は、重複加入は不要です。

【福祉施設関係】

7月8日より、被害のあったエリアを中心に、被災状況を確認し、施設関係の種別協議会と連携し、対応を行っています。

=====

社会福祉法人 岡山県社会福祉協議会

〒700-0807 岡山市北区南方2丁目13-1 tel (086) 226-2822 fax (086) 227-3566

=====